

# 雲の名前をつけてみよう



ちぎれたかさ雲（高積雲）  
山梨県・富士古田市 7月



すじ雲（巻雲）  
千葉県・流山市 6月



にゅうどう雲（積雲）  
千葉県・柏市 8月



海から湧く霧（霧）  
茨城県・大洗町 12月



にゅうどう雲（積乱雲）  
栃木県・日光市 7月



三層の雲（巻積雲・高層雲・積雲）  
千葉県・柏市 9月



大きなわた雲（積雲）  
茨城県・大洗町 4月



うろこ雲（巻積雲）  
千葉県・柏市 11月



降水雲（積乱雲）  
千葉県・野田市 7月



つるし雲（高積雲）  
山梨県・鳴沢村 7月



ひつじ雲（高積雲）  
千葉県・流山市 9月



尾流雲（積雲）  
千葉県・我孫子市 9月



朝の霧（霧）  
千葉県・流山市 2月



みだれ雲（積雲）  
北海道・標津町 12月



わた雲（積雲）  
沖縄県・知念村 10月



朝焼け雲（高積雲）  
沖縄県・宜野座村 12月

(撮影 武田康男)

賞し出し可

写真 (100×150cm)

## 水にまつわる9つの事実

地球は水とともに 自然は水とともに 人は水とともに

### 1. 液体の水が生命の源

生物にとって、水の質も量も重要です。

### 2. 水は不思議な物質

水は地球上では固体・液体・気体に変化します。水はさまざまな物質を溶かすことができます。水の性質が地球環境を特徴づけ、生物の生存を可能にしています。

### 3. すべての水は水循環の一環です

生物・無生物の多様なかわりのなかで、水は循環しています。

### 4. 水は有限

水は有限な資源です。とくに、人が利用できる淡水資源は限られています。しかし、水は循環しているために、適切に使用すれば、持続的に利用することができます。

### 5. 流域

流域は地形、地質、気候、植生により特徴づけられ、地域によって水環境は異なります。また本来の流域に人為的な改変が加えられることもあります。

### 6. 人は大量の水を利用する

飲み水など生活に使うほか、食料生産、物の製造、発電等に多くの水を使います。人は水資源利用のために、他の生物に必要な水や水環境を奪うこともあります。

### 7. 汚染物質は水系内を移動する

水は汚染物質を発生場所から遠く離れたところまで移動させます。

### 8. 社会の安定にとって水が重要

生命を維持する水・生産活動のための水等、必要な水資源を持続的に利用できることが重要です。

### 9. 水の価値と利用方法は地域により異なる

水環境を守る方法はそれぞれの地域の中で検討しなければなりません。人を含むすべての生物の持続可能な水利用のために、市民として責任ある行動をとらなければなりません。